



「6年生 ありがとう大作戦」特集

「6年生を送る会」…これは保護者の皆様も経験されたかと思いますが、小学校では定番の行事です。本年度、御幸小では5年生が「6年生ありがとう大作戦」として代表委員会に提案し、その後、1ヶ月以上かけて、**昼休み縦割り班王様ドッジボール、プレゼント作り、6年生を送る会**を行いました。本校の子どもたちのすごいところは、これらをほとんど自分たちの力でやれるところです。※以下、説明が長くなりますが、どれも本校の子たちのよさが見える姿だったので、最後まで読んで頂けると嬉しいです。私の気持ちもそのまま表現しています。

昼休み王様ドッジは、2日に分けて縦割り班で行いましたが、180人が縦割り班で集合すると、普通、先生たちが並ばせる時でも大変でごちゃごちゃします。それを、5年生が指示を出し、下級生はそれに従ってさっと並び、ルール説明を的確に行い、すぐに試合。もちろん審判も5年生。加えて私たちには「よかったら、先生方は写真を撮ってもらえませんか」と仕事の依頼があり…。

試合中、『ドッジボールあるある』の、「ボールが当たった・当たってない」、「線から出た・出てない」等のもめごとやけんかも一切なし。ボールが顔に当たって泣いている子がいたら、上級生がさっと保健室へ連れて行く姿も…。代表委員会で決めたルール「**6年生が全員当たったら負け**」に従い、下級生が6年生を守ったり、普段6年生から譲ってもらっているボールを、逆に6年生に渡したり…。逃げ回る6年生の「**なん、これ…、めちゃくちゃ楽しいやん…**」のつぶやきがとても印象的でした。

15分程度で対戦相手は1チームだけでしたが、それでも縦割り班での最後の活動にみんな満足していました。最後の感想の時間は、6年生が次々に手を挙げ5年生に感謝の気持ちを伝えました。中でも、後半戦後の感想、「**私は、前半のみんなを見ていて、本当に楽しそうで、早くやりたいと思っていました。そして、今日、やったら、もう、とっても、とっても、とーっても楽しかったです。5年生のみなさん、本当にありがとうございます。**」を聞いたとき、私は胸がいっぱいになりました。教室へ戻る中学年の子から、苦情?・要望!が1件。「**なんで、もうこれで終わりなんですか。他のチームとはやれないんですか。もっとやりたいです。お願いします。**」……。

一方、ドッジボールをしていない班は、**みゆきホールでプレゼント作り**。これも、見守っている先生はいるけど、5年生が準備をしたり下級生を集めてメッセージを書かせたり、名簿をチェックして来ていない子と呼びに行ったり…。

2/19(水) 昼休み たてわり班 王様ドッジ!

6年生に向かって飛んでくるボールに、さっと手を出し、**6年生を守った5年生**を見ました。かっこよかった〜。**両手を広げて6年生を囲む4年生**もいました。やさしい。自分1人になっても、向かってくるボールを取りにいく6年生も、かっこよかった。**代表委員会で「6年生に喜んでもらいたい!」とみんなで本気で考えたからこそ、こんなにいい時間になりました。今年一番の昼休みでした。5年生のみなさん、本当にありがとう。**

2/21(金)王様ドッジ 後半戦も 盛り上がる

王様ドッジの後半戦。きのうも、6年生には当てさせないぞ、と、飛んでくるボールから必死に6年生を守る下級生がたくさんいました。試合後の感想で、ある6年生が、「**もう、とっても、とっても、とーっても楽しかったです!」と、大きな声で、力いっぱい伝えてくれました。下級生のみなさん、よかったね。6年生が、こんなに喜んでくれましたよ。またまた、最高の昼休みになりました。**

2/25(火) 王様ドッジが あってるときに…

昼休み、王様ドッジがあってるときに、みゆきホールでは、**お別れのメッセージカード**を自分たちで…。あつ、6年生は見ないでください。みんな真剣に6年生へのお礼の言葉や思い出を書いて、来ていない子を5年生が呼びに行つて、てきばきと自分たちで…。**こんなことを自分たちでできるなんて、本当に御幸小の子どもたちすごい! すばらしい!! 5年生のみなさん、いろいろありがとう。気がつく、あと3週間で卒業式です。**

よくここまで自分たちでできるなど、感心するしかありませんでした。

そして、月曜日の**6年生を送る会**。縦割り班活動を中心に、1年間かけて強いつながりができているので、きっといい会になるだろうとは思っていましたが…。1年生から順に、6年生への感謝の気持ちや思い出を言葉や歌、劇で伝えました。最初は笑顔だった6年生も、途中から何かを思うような表情にだんだん変わり、涙を流す子も出てきました。そして、5年生の発表の番になり、力強い歌と言葉で気持ちを伝え、その後半…。歌の最後の方で、1年生から4年生も一斉に立ち上がり、大きな声で一緒に歌い出しました。(数日前、5年生の呼びかけで、みゆきタイムに5年生以下が集合して練習していました…) 一瞬、びっくりしたような顔になった6年生。その後、下級生の歌声が体育館中に響いたとき、私も鳥肌が立ち自然と涙が出て、6年生の方を見ると、もうたくさんの子が涙を流していました。

5年生の素晴らしいアイデア・企画に、6年生も私も完全にやられてしまいました…。

＜↓私から5年生へのメッセージ＞

5年生のみなさん。『ありがとう大作戦』… 大、大、大成功でしたね。6年生が喜ぶ姿、うれし涙、そして、5年生の精一杯のがんばりに、私も涙がでました。5年生の出し物の最後の方で、全校のみんなが一斉に立ち上がり、「**立ち上がろうとする君に捧ぐ 君への応援歌**…」の歌声が体育館中に響いたとき、…。そのときの6年生の驚き。そして、その感激での涙。下級生全員でのあの力強い応援歌、きっと6年生は忘れないと思います。王様ドッジも最高でした。こんな頼りになる5年生がいれば、6年生は安心して卒業できます。
これまでの取組、本当にありがとうございました。5年生のことを誇りに思います。

＜↓私から6年生へのメッセージ＞

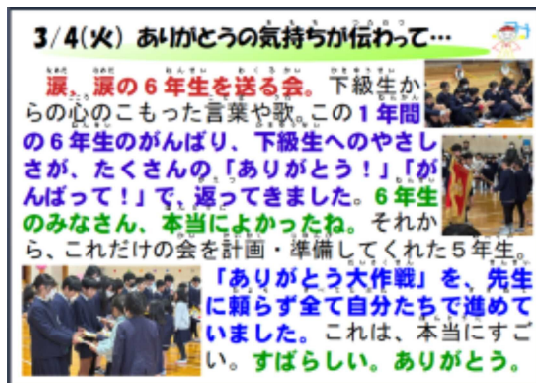
私は、みなさんのこれまでの下級生への関わりを見ていて、きっと心に残る会になるだろうと思っていました。そして、その予想をはるかに上回る会になりました。これは、みなさんの最高学年としてのがんばり、下級生へのやさしさが、本物だったということです。体育館全体が、あんなにやさしく温かい雰囲気になったのは、6年生のやさしさが、学校全体に広がったからです。この御幸小を、やさしさと笑顔でいっぱいにくれたみなさんに、心から感謝します。本当にありがとうございます。
下級生とのお別れが終わり、次は、いよいよ卒業式。6年間の小学校生活とのお別れです…。

その後、6年生からの感謝の言葉、恒例の6年生から5年生への**校旗渡し**、縦割り班の1年生からの**プレゼント渡し**（メッセージカードと運動会手つなぎリレーのたすきで作ったキーホルダー）がありました。さらに5年生からの**サプライズ動画**があり6年生は時には笑顔で、そして涙を流しながらスクリーンを見つめていました。言葉にならないくらい、素晴らしい会でした。

会の後、6年生の様子がちよっと見たくなり教室へ行きました。どちらのクラスも静まりかえって、黙々と何かノートに書いていました。気持ちを切りかえて、もう学習しているのかと思ったら、終わったばかりの今の気持ちをひとつひとつ書いていました。私は、全ての感想を読ませてもらいましたが、6年生の心の成長を感じるものばかりでした。いくつか紹介します。

＜6年生の感想より ※抜粋＞

・…3年生は手話で歌ってくれて、声と手の動きがきれいに合って泣きそうになりました。4年生は、最後に応援をしてくれて、おもしろいところもあったけど、それ以上に感動して涙も出ました。最後に5年生。今日の送る会の準備、司会もしてくれて、出し物もみんなの声が合っていたし、1～4年生も一緒に歌い出したときは、涙が止まりませんでした。そして、縦割り班ごとにメッセージカードをもらい、ビデオも見せてもらって、言葉で表せないくらい感動したし、少しさみしくもありました。あと12日間、1日1日を大切に過ごしたいです。



・…これまで5年間、6年生を送ってきたけど、送られる側はこんなにも嬉しいんだなと思いました。楽しくて明るい御幸小にまだいたい気持ちもあるけど、みんなが明るく楽しく送る会をしてくれたので、今の4、5年生が中学校に入学するまでに、憧れられるような先輩になって迎え入れたいと思います。この6年間、がんばってきて本当によかったと思います。そして、このような後輩がいて、幸せだなと感じました。

・どの学年も、とても心に残る発表で、とても嬉しい気持ちもあったし、少し悲しい気持ちにもなりました。特に5年生が歌うときに、他の学年も立って歌ったところで、すごく涙が出てきました。これまでは、卒業するという実感がなかったけど、今思うと、本当に卒業するんだと感じました。ムービーを見てみると、こんなこともあったなと、友達とたくさん思い出を振り返りました。校歌を歌ったり校長先生の話のときも、めっちゃ涙が出てきました。特に嬉しかったのはプレゼントです。キーホルダーをもらい、すぐにランドセルに付けようと思いました。メッセージカードの言葉も本当に感動しました。アーチを通るとき、みんなが「大好きだよ」とか「ありがとう」と言ってくれて、嬉しかったです。長いようで短かった6年間も、もうすぐ終わるかと思うと、とっても悲しいです。卒業したくないです。

・私は、今日たくさんの思いがあふれてきました。1年生は…。最後は5年生。「もうやめてくれ！」と言いたくなるくらい感動するものを見せしてくれました。一番心に残ったのはやっぱり歌です。歌だけでも気持ちは伝えられるけど、ただの歌じゃなくて気持ちがのっている歌だったから、より心に響きました。歌を歌っているときにもう涙が出ていました。全員で歌っているときは、泣きすぎていました。そして校長先生の話のときは、もう涙が止まりませんでした。最後のアーチでは3年生が「ありがとー」と言ってくれて、また涙があふれてきました。一生忘れられない思い出です。悲しかったけど、最高でした。

・…5年生は一番関わりがあって、「君に捧げる応援歌」を全校みんなで歌い始めたときは、もうさすがに泣きました。5年生のありがとうという気持ちと、私たちにまかせてくださいという気合は十分伝わりました。1ヶ月間準備をやってくれて感謝しかないです。5年生にありがとうをたくさん伝えたいです。私たちのために、ここまでやってくれて、1年間がんばってきてよかったと思わせてくれた会でした。校歌をみんなで歌っているときに、御幸小がひとつの輪に見えました。これが仲間だと実感しました。御幸小が一番いい学校です。

・1年生の出し物のときから、もうずっと目がうるうるで泣きそうでした。自分たちの昼休みを削って私たちにプレゼントを作ってくれて、もう感謝しかないです。こんなにたくさんの感謝をもらって、つらいことも苦しいこともがんばってよかったなあと思いました。次は、5年生がみんなをひっぱってくれるので、これからどんな御幸小になるのか楽しみです。

・1年生からの発表を見てみると、「私は、『6年生』をがんばれたな」と思いました。一番感動したのは、縦割り班でプレゼントをもらったこととムービーです。みんなからのプレゼントをもらって嬉しくなり、涙がでました。ムービーも、みんなからのメッセージを見て心をうたれました。最後のアーチでは、みんなから「ありがとー」と言ってもらって嬉しかったです。その後、送る会が終わっても、まだ、あと少し学校に通えるかと思い、ほっとしました。6年生だとこんなに嬉しいんだなと、心の中で思いました。

・みんなの発表がとても嬉しかったです。1年生の発表では、1年生を迎える会を思い出して、すごく成長を感じました。もう会えなくなるのはさみしいと思いました。2～4年生も私たちのためにいろいろ準備をしてくれて、とても嬉しかったです。5年生は、3学期の昼休みをたくさん6年生に使ってくれました。…そして6年生を送る会を進めてくれて、とても嬉しかったです。5年生の廊下を通るときも歌の練習をしていて、すごく楽しみにしていました。1年前、私たちも前の6年生のときにしたことを思い出しました。校歌を歌うときに、「これがみんなと歌う最後の校歌」と思うと、とてもさみしくなりました。1～5年生のみんなが、とても大きな声で歌っているのを聞いたときにとっても感動しました。6年生を送る会、最高の思い出になりました。

・5年生の歌を聴いて、何度も練習を重ねたんだなと思いました。最後は全学年で歌ってくれて、来年もいい学校になると確信しました。とっっっってもいい気持ちになりました。